

臨床研究中核病院 順天堂大学医学部附属順天堂医院



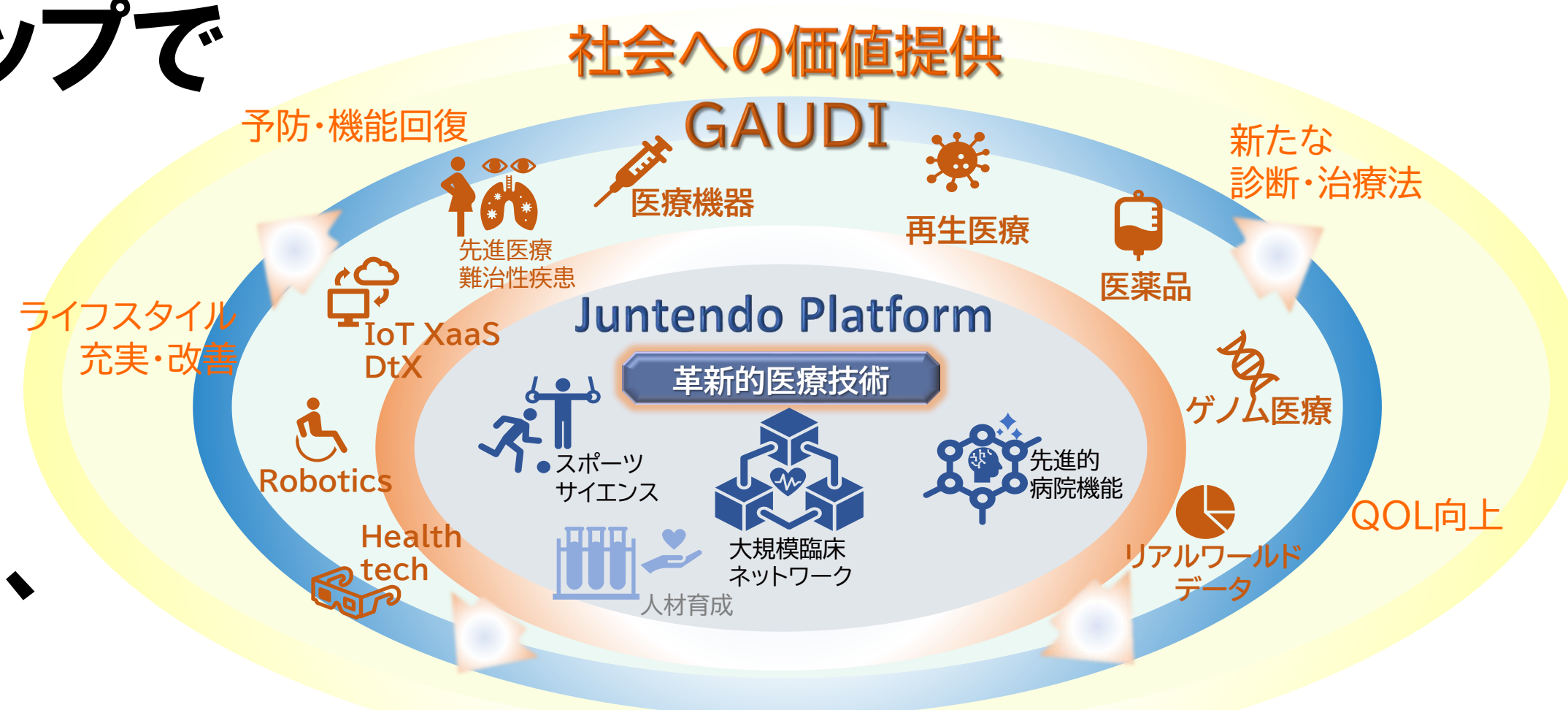
特色・アピールポイント！

- 健康総合大学として、医療だけでなくスポーツロジ、未病・予防等のヘルスケア全体における幅広い研究に取り組んでいます。
- 順天堂大学医学部附属6病院全体で構成する大規模な臨床プラットフォームの活用が可能です。
- 法人直下に新設した「順天堂 GAUDI・エンタープライズ機構」では、医療分野に新規参入するための入り口となる「motomachi GAUDI」から、各学部での実用化を目指す「GAUDI」へ移行するフローが整備されており、データサイエンス学部やスポーツ健康科学部をはじめとする多様な学部において、研究成果を社会実装へと繋げる支援を行っております。



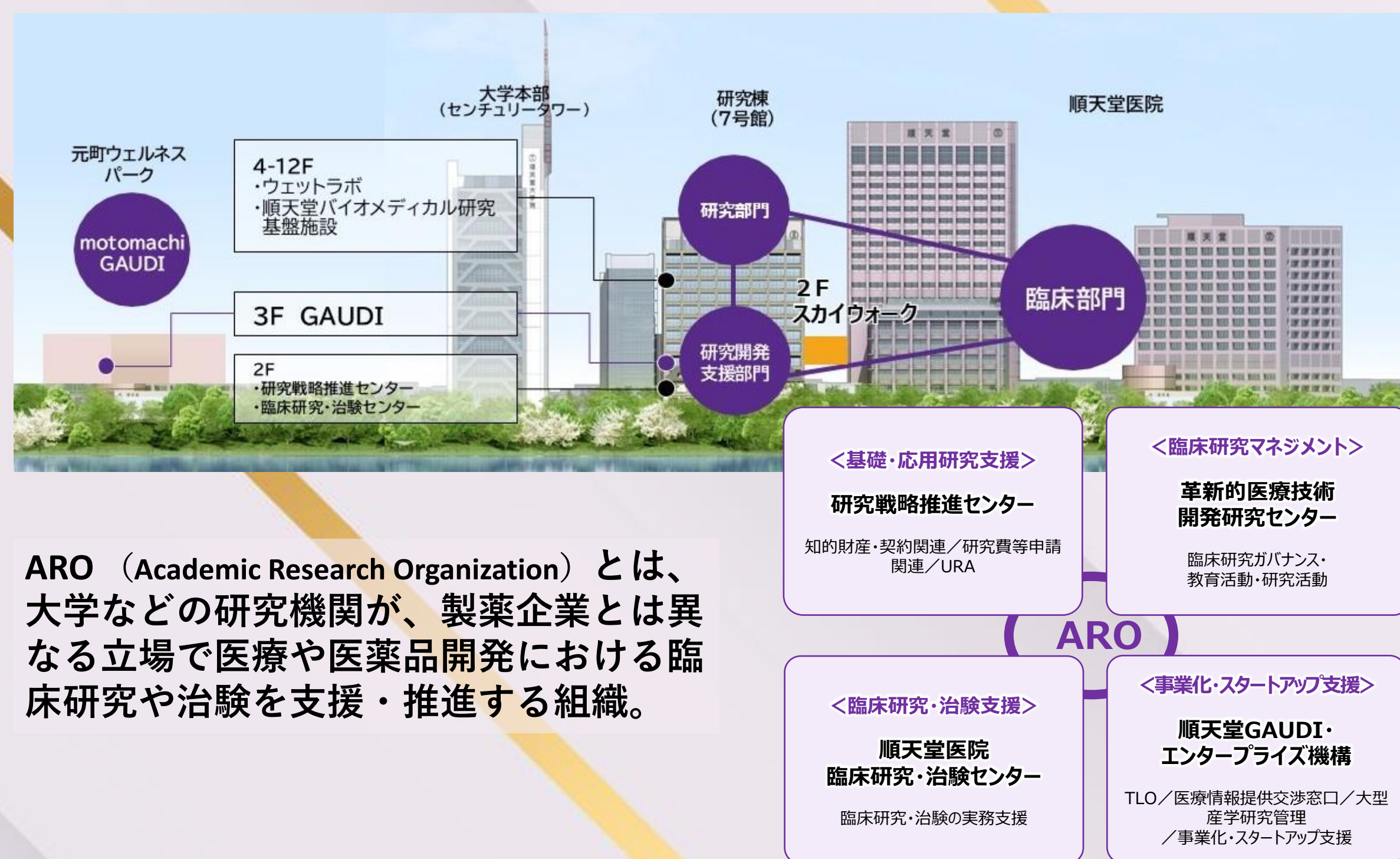
1. ベンチャー支援機能の強み・特徴

- 学内の4つの研究支援組織(ARO)が相互に連携し、ワンストップでシームレスな支援を受けられる体制を整備しています。
- GAUDIでは、学内支援組織と連携し、学内外の革新的な医療シーズ等に対して、実用化のための医師とのマッチング、知財戦略、研究費調達、ベンチャー起業及び企業への導出等、社会実装までをOne Stopで支援する取組を推進しています。



2. 支援の紹介

- 臨床部門(順天堂医院)、研究部門及び研究開発推進支援部門が本郷・お茶の水キャンパスに集約されています。このうち研究棟には、産学連携による学内AROを配置し、シーズの研究開発の導入、実施支援に加え、研究成果の実用化推進を行っております。
- 学内AROが緊密に連携することで、さまざまなステージ、モダリティの研究開発を推進し、社会実装までのシームレスかつ効率的な支援を目指しています。



3. 支援実績

- 2022-2024年度ベンチャー支援件数:12件 (拠点内:7件、拠点外:5件)
- ヘルステック・ディープテックや医療機器のシーズを基にした起業相談をはじめ、再生医療等製品の資金調達や医薬品の事業化相談等、個別のニーズに合わせて最適化し、支援を行っています。

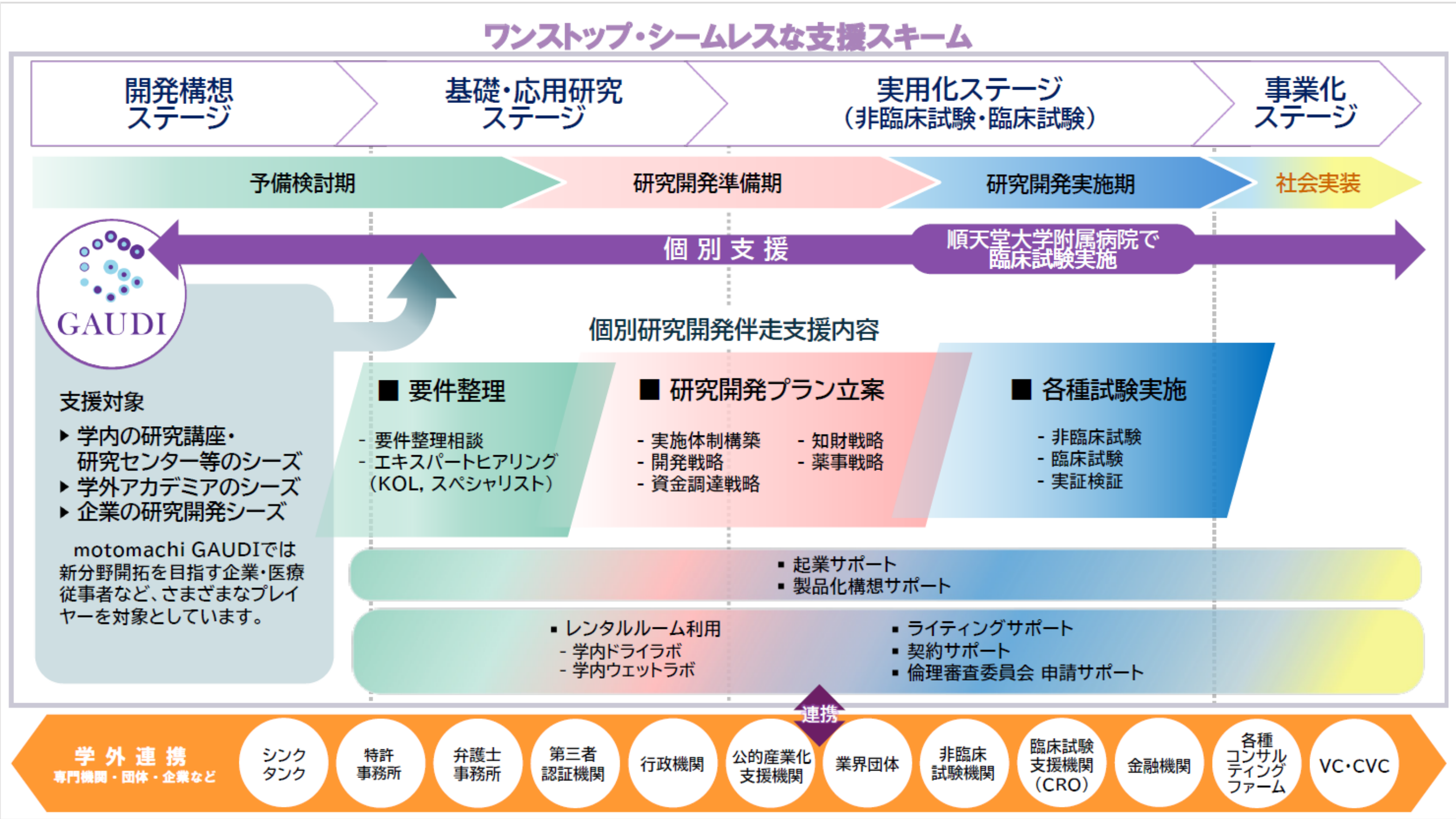
拠点内 (アカデミア)	シーズ分類	概要	支援先
継続	再生医療等製品	資金調達支援	リエイル
	再生医療等製品	資金調達支援	ギャップジャンクション
	ヘルステック	起業支援 (知財、COIなど)	シグロン
	医療機器	事業化支援 (業許可取得など)	medpop
	医療機器	起業支援 (開発及び事業計画など)	ソラセンテス
	医療システム	起業支援 (他研究機関との共同企業支援)	4 DIN
	DX	起業支援 (事業計画など)	Anatano AI
拠点外 (企業)	継続	医薬品	メタジェンセラピューティクス
	継続	医療機器	しずロボ
	継続	医療機器	ソラセンテス
	新規	ヘルステック	プレジジョンイメージング
			Smail Locot

4.支援の具体的内容

- 治験を行って研究シーズの臨床的安全性や有効性を確認したいが、研究開始までのプロセス、研究費調達、研究計画立案・着手など、進め方がわからない。
➡ 臨床研究・治験センターでは、GAUDIと連携したチームビルディングにより、適切で効率のよい研究実施を支援します。
- 研究シーズを知財化してベンチャーを立ち上げたいが、弁理士や投資会社へのアプローチの仕方がわからない。
➡ GAUDIエンタープライズ機構のGAUDIでは、薬事戦略及び事業戦略など、技術移転戦略室では、知財戦略の立案を並走支援します。

- 臨床で着想した医療機器のアイデアを具体化したいが、どうすればいいかわからない。

➡ motomachi GAUDIでは、文京区医療機器産業との連携などをととして技術やアイデアの社会実装を目指すGAUDIへの支援に繋がります。



5.支援実績例

メタジェンセラピューティクス株式会社

－ マイクロバイオームサイエンスを活用した創薬・医療事業

メタジェンセラピューティクス株式会社 取締役CMO 兼 順天堂大学 消化器内科学講座 先任准教授 石川大

シーズ紹介 ヒト腸内に生着する腸内細菌叢はおよそ100兆個。この腸内細菌叢の乱れ (dysbiosis) が様々な疾患の原因や増悪因子であることが明らかとなってきた。そこで、このdysbiosisを改善することで難病指定疾患「潰瘍性大腸炎」の根本的な治療を目指し、抗菌剤を併用する腸内差菌叢移植療法(A-FMT療法)の医療技術の確立を目指している。

Overview of A-FMT

AFM therapy eliminates intestinal microbiota

FMT introduces normal intestinal flora

Antibiotics FMT = A - FMT

- ・GAUDIからの支援
- ・アワードLEVEL3採択
- 2023年1月先進医療Bの承認から、2025年8月終了までの研究遂行をサポート。
- ・医療技術実装化について、資金調達の指南や紹介
- 現在までシリーズBを開始しており、総額30億円の調達を達成している。
- ・大学内での共同研究先や、カンファレンスなどの情報発信
- 大学内で、FMT技術を使った他診療科、他医療施設との共同臨床研究の計画、遂行が進行中。

会社概要

「マイクロバイオームサイエンスで、患者さんの願いを叶え続ける」をミッションとして、1日でも早く、マイクロバイオームによる医療や治療を患者さんに届けることを目指しています。順天堂大学とともに、潰瘍性大腸炎・がん・パーキンソン病など様々な疾患を対象とした腸内細菌叢移植(FMT)の医療技術や医薬品の開発をしています。

医療事業

潰瘍性大腸炎を対象とした「抗菌薬併用FMT療法」が先進医療Bとして承認、2023年1月より実施、2024年10月に全症例登録を完了しました。メタジェンセラピューティクスが移植に用いる腸内細菌叢溶液の製造を担当し、順天堂大学での生産体制を構築しました。FMTの保険収載に向けて開発中です。

創薬事業

経口投与による腸内細菌叢移植を可能にする「経口FMT医薬品」の開発中です。本事業は2024年6月に国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の「創薬ベンチャーエコシステム強化事業(創薬ベンチャー公募)」に採択されました。2026年中を目途に日本および米国にて同医薬品の治験開始を予定しています。

研究体制

× Gut-Link Lab

Metagen Therapeutics

順天堂大学腸内細菌療法リサーチセンターの共同研究機関として、腸内細菌叢を標的とした新たな医療と創薬の確立を目指し、臨床と基礎研究を融合した先進的な研究を進めています。

お問い合わせ先
順天堂大学医学部附属順天堂医院
臨床研究・治験センター 臨床研究オペレーション統括室
TEL: 03-3814-5672 FORM: <https://jcrtc.juntendo.ac.jp/contact/>